

# 「日本とアメリカに関する世論調査」単純集計結果

調査の概要	
調査期間	2020年2月13日(木)～3月23日(月)
調査方法	郵送法
調査対象	全国の18歳以上の男女
調査相手	住民基本台帳から層化無作為2段抽出
	3,600人(12人×300地点)
調査有効数(率)	2,195人(61.0%)

\* 調査相手抽出手順の詳細はNHK放送文化研究所のホームページを参照  
<http://www.nhk.or.jp/bunken/yoron/nhk/process/sampling.html>

## —大統領選挙への関心—

第1問 アメリカでは今年、大統領選挙が行われます。あなたは、アメリカ大統領選挙にどの程度関心がありますか。1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 非常に関心がある	20.2	
2. ある程度関心がある	53.5	
3. あまり関心はない	21.3	
4. まったく関心はない	4.3	
5. 無回答	0.6	

## —トランプ大統領再選の日本への影響—

第2問 今年の大統領選挙でトランプ大統領が再び当選した場合、日本にとって良い影響と悪い影響のどちらが大きいと思いますか。1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 良い影響が大きい	10.3	
2. 悪い影響が大きい	57.0	
3. 特に影響はない	31.5	
4. 無回答	1.2	

## —「アメリカ第一主義」の是非—

第3問 トランプ大統領は、自国の利益を最優先するという「アメリカ第一主義」を掲げています。あなたはこれを良いと思いますか。良くないと思いますか。

	全体	%
1. 良い	19.2	
2. 良くない	79.8	
3. 無回答	1.0	

## —トランプ政権で国際的影響力は変化したか—

第4問 トランプ政権になってアメリカの国際社会に対する影響力はどうなったと思いますか。1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 強まった	44.6	
2. 弱まった	24.8	
3. 変わらない	29.2	
4. 無回答	1.3	

## —現在の日米関係の評価—

第5問 あなたは、現在の日米関係について、どのようにお考えですか。1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 非常に良い	2.7	
2. まあ良い	54.1	
3. あまり良くない	39.1	
4. まったく良くない	3.0	
5. 無回答	1.1	

## —日米関係の展望—

第6問 あなたは、これから日本とアメリカの関係は、全体としてどんな方向に進むと思いますか。1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 良い方向に進む	10.1	
2. 良くない方向に進む	24.4	
3. 今と変わらない	64.6	
4. 無回答	1.0	

—日米の関係性—

第7問 あなたは、現在の日本とアメリカはどんな関係だと思えますか。お考えに近いものに1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 日米が対等な関係	6.4	
2. アメリカが優位な関係	92.0	
3. 日本が優位な関係	0.4	
4. 無回答	1.3	

—米国は信頼できる同盟国か—

第8問 あなたは、アメリカは、信頼し、協力しあえる同盟国だと思えますか。

	全体	%
1. そう思う	52.6	
2. そうは思わない	45.9	
3. 無回答	1.5	

—日米同盟の今後のありかた—

第9問 あなたは、日米安保条約に基づくアメリカとの同盟関係を、今後どうしていくべきだと思えますか。1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. より強化していくべきだ	18.2	
2. 現状のまま維持していくべきだ	55.1	
3. 協力の度合いを今より減らしていくべきだ	21.9	
4. 解消をめざしていくべきだ	3.3	
5. 無回答	1.5	

—駐留経費増額要求にどう対応すべきか—

第10問 トランプ大統領は、日本に対し在日アメリカ軍の駐留経費、いわゆる「思いやり予算」の負担を大幅に増やすよう求めています。この求めに対し、日本政府はどのように対応すべきだと思えますか。1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 負担を増やすのもやむを得ない	17.0	
2. 負担を増やす必要はない	81.3	
3. 無回答	1.6	

—日米安保条約の影響—

第11問 日米安全保障条約は、アメリカの日本に対する防衛義務を定め、アメリカ軍が日本で基地や施設を使うことを認めています。あなたは、この条約によってどんな結果がもたらされたと思えますか。A～Eそれぞれについて、1～4の中から1つずつ○をつけてください。

	1. そう 思う	2. ど ち ら そ う か と 思 い う え ば	3. ど ち ら そ う か と 思 い え わ ば ない	4. そ う は 思 わ な い	5. 無 回 答
	%				
A 日本の安全が守られた	20.6	54.6	16.5	5.2	3.1
B アメリカの国際戦略の一部を担わされた	26.4	54.8	12.5	2.9	3.4
C 防衛費を抑制でき、日本の経済が発展した	9.5	25.3	42.6	19.1	3.4
D 在日米軍基地の負担が重くなった	28.8	48.3	15.3	4.6	3.1
E アジア・太平洋地域の平和に貢献した	13.4	46.1	29.0	8.1	3.5

—日本がテロや攻撃に遭う危険性—

第12問 あなたは、現在の世界の情勢から考えて、日本がテロに巻き込まれたり、他国から攻撃を受けたりする危険性がどの程度あると思えますか。1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 非常に危険がある	16.4	
2. ある程度危険がある	69.2	
3. あまり危険はない	12.5	
4. まったく危険はない	0.6	
5. 無回答	1.3	

—憲法9条への自衛隊明記の賛否—

第13問 あなたは、憲法9条を改正して自衛隊を明記することに賛成ですか。反対ですか。1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 賛成	18.9	
2. どちらかといえば賛成	27.7	
3. どちらかといえば反対	33.1	
4. 反対	18.0	
5. 無回答	2.3	

—アメリカの”核の傘”は必要か—

第14問 あなたは、日本の安全保障のために、アメリカの核抑止力に頼る“核の傘”が必要だと思いますか。お考えに近いものに1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 今も将来も必要だ	38.5	
2. 今は必要だが、将来は必要ない	25.2	
3. 今は必要ないが、将来は必要だ	8.7	
4. 今も将来も必要ない	25.2	
5. 無回答	2.3	

—トランプ政権での北朝鮮非核化進展への期待—

第15問 あなたは、トランプ政権によって北朝鮮の非核化が進むことをどの程度期待していますか。1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 大いに期待している	10.4	
2. ある程度期待している	23.4	
3. あまり期待していない	44.5	
4. まったく期待していない	20.7	
5. 無回答	1.0	

—トランプ政権は拉致問題で頼りになるか—

第16問 あなたは、北朝鮮による拉致問題の解決に向けて、トランプ政権がどの程度頼りになると思いますか。1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 非常に頼りになる	1.3	
2. ある程度頼りになる	15.4	
3. あまり頼りにならない	52.3	
4. まったく頼りにならない	30.2	
5. 無回答	1.0	

—米中どちらを重視すべきか—

第17問 アメリカと中国は、安全保障や経済の分野で激しく主導権を争っています。あなたは、日本は、アメリカと中国どちらの国をより重視すべきだと思いますか。お考えに近いものに1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. アメリカ	34.4	
2. 中国	2.8	
3. 両国とも重視すべき	54.6	
4. 両国とも重視する必要はない	7.3	
5. 無回答	0.8	

—米国はアジアで政治的影響力を強めるべきか—

第18問 あなたは、アメリカは、アジア・太平洋地域における政治的影響力を今後どうすべきだと思いますか。1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 今より強めるべきだ	23.1	
2. 今より弱めるべきだ	15.8	
3. 今程度でよい	59.5	
4. 無回答	1.5	

—米国は指導的役割を果たすべきか—

第19問 あなたは、アメリカは、国際社会で指導的な役割を果たすべきだと思いますか。

	全体	%
1. そう思う	62.6	
2. そうは思わない	36.1	
3. 無回答	1.2	

—トランプ政権の関税圧力の評価—

第20問 トランプ政権は、貿易赤字を削減するため、外国製品に関税を上乗せし、貿易交渉で譲歩するよう圧力をかけています。あなたは、こうしたやりかたを良いと思いますか。良くないと思いますか。

	全体	%
1. 良い	10.3	
2. 良くない	88.6	
3. 無回答	1.1	

—トランプ政権のイラン核合意離脱の評価—

第21問 トランプ政権は、イランが核開発を大幅に制限する見返りに、アメリカやEU(ヨーロッパ連合)などが経済制裁を解除するとした核合意から一方的に離脱しました。あなたは、こうしたアメリカの中東政策をどう評価しますか。1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 大いに評価する	1.3	
2. ある程度評価する	19.8	
3. あまり評価しない	53.2	
4. まったく評価しない	23.8	
5. 無回答	1.9	

—トランプ政権のパリ協定脱退の評価—

第22問 トランプ政権は、地球温暖化対策で温室効果ガスの削減をめざす国際的な枠組みの「パリ協定」から離脱することを決めました。あなたはこの決定をどう評価しますか。1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 大いに評価する	1.3	
2. ある程度評価する	8.2	
3. あまり評価しない	35.0	
4. まったく評価しない	54.3	
5. 無回答	1.2	

—訪米有無—

第23問 あなたは、アメリカに行ったことがありますか。

	全体	%
1. ある	32.3	
2. ない	67.2	
3. 無回答	0.5	

—アメリカ人の知人有無—

第24問 あなたには、アメリカ人の知人や友人がいますか。

	全体	%
1. いる	13.5	
2. いない	86.0	
3. 無回答	0.5	

—アメリカのイメージ(MA)—

第25問 あなたは、アメリカという国にどんな印象を持っていますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

	全体	%
1. 自由や平等が保障されている国	20.1	
2. 多様な価値観を受け入れる国	49.5	
3. 経済力がある国	51.5	
4. 革新的な技術やサービスが生まれる国	26.2	
5. 平和な国	2.5	
6. 優れた文化や娯楽が生まれる国	21.1	
7. 人種差別が激しい国	55.3	
8. 移民問題が深刻な国	38.4	
9. 格差が大きい国	57.4	
10. 競争が激しい国	33.1	
11. 軍事大国	52.9	
12. 銃使用や薬物の問題が深刻な国	76.7	
13. この中にはない	0.9	
14. 無回答	0.8	

—最も評価する米国大統領—

第26問 次にあげた第2次世界大戦後のアメリカの大統領のうち、あなたが最も評価する大統領は誰ですか。1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 第33代トルーマン大統領 (1945-1953年)	0.4	
2. 第34代アイゼンハワー大統領 (1953-1961年)	2.2	
3. 第35代ケネディ大統領 (1961-1963年)	16.7	
4. 第36代ジョンソン大統領 (1963-1969年)	0.3	
5. 第37代ニクソン大統領 (1969-1974年)	1.0	
6. 第38代フォード大統領 (1974-1977年)	0.0	
7. 第39代カーター大統領 (1977-1981年)	2.0	
8. 第40代レーガン大統領 (1981-1989年)	10.8	
9. 第41代ブッシュ大統領(父) (1989-1993年)	1.6	
10. 第42代クリントン大統領 (1993-2001年)	3.5	
11. 第43代ブッシュ大統領(子) (2001-2009年)	1.6	
12. 第44代オバマ大統領 (2009-2017年)	54.4	
13. 第45代トランプ大統領 (2017年-)	1.6	
14. 無回答	3.9	

—各国への親近感—

第27問 あなたは、次のA～Fそれぞれにどの程度親しみがありますか。1つずつ○をつけてください。

	1. とても親し みがある	2. ある程 度親し みがある	3. あま り親し みは ない	4. ま った く親 し み は な い	5. 無 回 答
%					
A アメリカ	12.9	59.1	19.5	6.4	2.0
B 中国	1.6	20.0	44.2	31.4	2.7
C 韓国	3.7	25.6	33.8	34.2	2.7
D ロシア	0.4	8.2	46.4	42.1	2.9
E インド	2.7	25.6	43.1	25.7	2.9
F EU	5.1	40.8	34.0	16.6	3.5

—内閣支持—

第28問 あなたは、安倍内閣を支持しますか。

	全体	%
1. 支持する	45.7	
2. 支持しない	51.7	
3. わからない、無回答	2.6	

—今の支持政党—

第29問 今、あなたは何党を支持していますか。1つだけ○をつけてください。

	全体	%
1. 自民党	37.0	
2. 立憲民主党	7.9	
3. 国民民主党	0.7	
4. 公明党	4.4	
5. 日本維新の会	2.9	
6. 共産党	2.5	
7. 社民党	0.9	
8. れいわ新選組	1.2	
9. NHKから国民を守る党	0.5	
10. その他の政治団体	0.0	
11. 特に支持している政党はない	41.3	
12. 無回答	0.6	

◆サンプル構成

	全体	性		年層						職業									
		男性	女性	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70歳以上	自営	勤め人	主婦・主夫	無職	専門職、自由業	生徒・学生	その他・無回答			
人	2195	994	1201	207	220	328	363	410	667	211	877	482	453	62	71	39			
%	100.0	45.3	54.7	9.4	10.0	14.9	16.5	18.7	30.4	9.6	40.0	22.0	20.6	2.8	3.2	1.8			
	全体	性年層											都市規模						
		男性						女性					特別区、100万以上の市	人口30万以上の市	人口10万以上の市	人口5万以上の市町村	人口5万未満の市町村		
人	2195	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70歳以上	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70歳以上	456	481	546	315	397	
%	100.0	3.8	4.3	7.2	7.0	9.0	13.9	5.6	5.7	7.7	9.5	9.7	16.5	20.8	21.9	24.9	14.4	18.1	
	全体	学歴							地方										
		中学卒	高校卒	高専・短大卒	大学・院卒	在学中	その他	無回答	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	
人	2195	243	863	392	568	72	4	53	90	183	708	104	254	62	327	143	71	253	
%	100.0	11.1	39.3	17.9	25.9	3.3	0.2	2.4	4.1	8.3	32.3	4.7	11.6	2.8	14.9	6.5	3.2	11.5	

◆サンプリング誤差(信頼度95%)について

- ・調査結果から全体(母集団)の結果を推定する場合、サンプル調査であるため、サンプリング誤差をとらなう。
- ・サンプリング誤差は、サンプルサイズ、パーセントの大小によって決まる。
- ・本調査の「全体」のサンプリング誤差は、次のとおりである。

【計算式: 誤差 =  $1.96\sqrt{P(100-P)/N}$ 】 (P=パーセント, N=サンプルサイズ)

N(人)	全体	P(%)											
		5%	10%	15%	20%	25%	30%	35%	40%	45%	50%		
2195人	±0.9%	±1.3%	±1.5%	±1.7%	±1.8%	±1.9%	±2.0%	±2.0%	±2.1%	±2.1%			